取扱説明書　保管用

白熱灯シャンデリア
（天井付け専用）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕 様

品番	適合電球	使用電圧
LE-3818	E26　普通電球60W以下×8灯	AC100V(±6%)

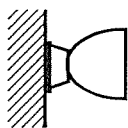
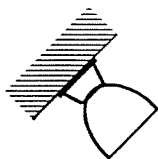
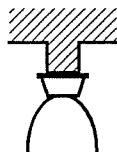
この取扱説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
●　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⊘　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け　取り扱い上の注意

⚠警告

⊘ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります.

⊘ 次のような場所には取り付けないでください。　**★器具の落下事故によるけがのおそれがあります。**

壁　面

傾斜した場所

不安定な場所

○天井面以外の場所　　○補強材の無い場所への取り付け
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け　　○凸凹のある面には取り付けないでください。
★いずれの場合も器具の落下による器具、 その他の破損やケガの原因となります。
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、 感電事故の原因となります。

⊘ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります.

⊘ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⊘ 器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、 発煙や発火の原因となります.

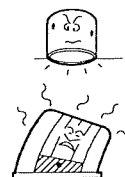
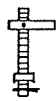
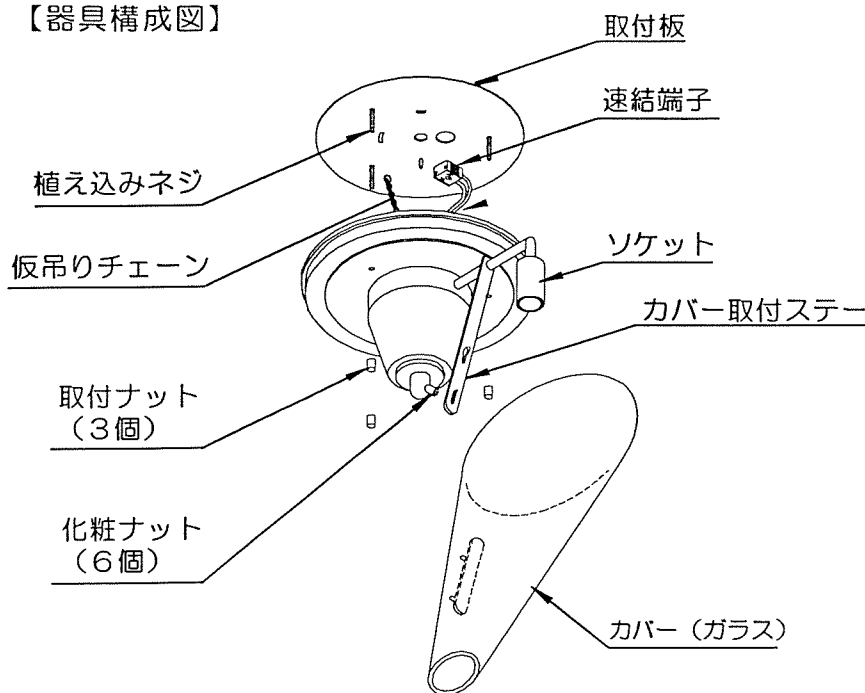
⚠注意

● AC100V専用です。 必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、 過熱し火災の原因になることがあります。

⊘ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

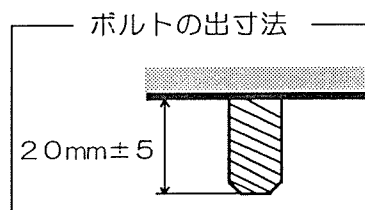
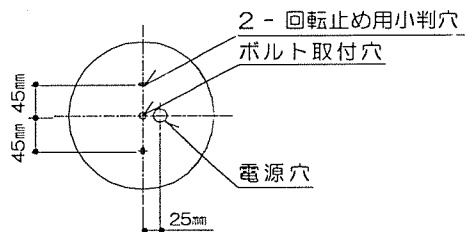
⊘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

● この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、 発煙や発火の原因となります。

⊘ ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないで下さい。
★カバーの破損、 落下の原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

取り付け場所の確認

⚠警告 ❗ この器具はボルト止め専用です。必ずボルトにて取り付けてください。
★木ネジ等で取り付けた場合、 器具の落下事故の原因となります。

❗ 器具の取り付けは、重量の耐える所に説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、 器具の落下による 「けが」 や火災、 感電事故の原因となります。

◆取付孔位置と電源線位置

取り付け方

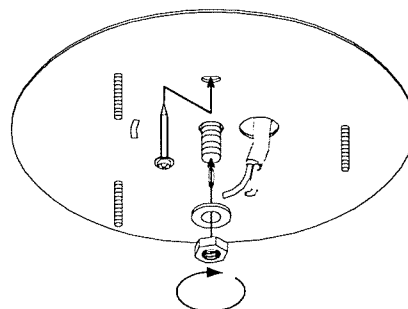
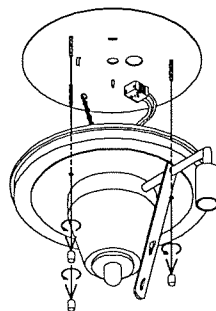
⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、 器具の落下による 「けが」 や火災、 感電事故の原因となります。

●器具を取り付ける前に

①取付ナット（3個）をはずします。
②取付板を本体からはずします。

1．取付板をセットします。

①電源線を取付板の電源穴より器具内に引き込みます。
②天井に別途施工されているボルトを取付板のボルト用穴に通します。
③ワッシャーを通し六角ナットで固定します。
※付属のボルトセットを使用する場合は付属のボルトセット同封の取扱説明書をご参照ください。
④付属の木ネジを小判穴にねじ込み、取付板を固定します。

⚠注意

❗
●必ずワッシャーをはさんで固定してください。
●必ず回転止め用の木ネジを取付板にセットして固定してください。
★器具落下事故の原因となります。

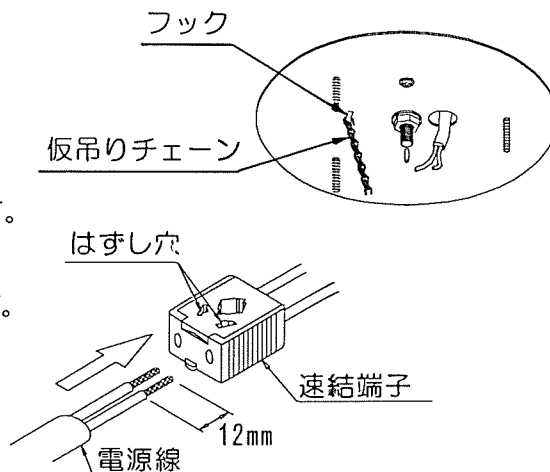
2. 電源線の接続

⚠ 警告

端子に差し込むケーブルは、必ずＶＶＦΦ1.6またはΦ2.0の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲った芯線、 汚れた芯線の使用は、 接触不良による火災や感電事故の原因となります。

①本体の仮吊りチェーンを取付板のフックに引っ掛けます。（必ず行ってください。）

②電源線を速結端子のゲージ（１２ mm）に合わせて剥きます。

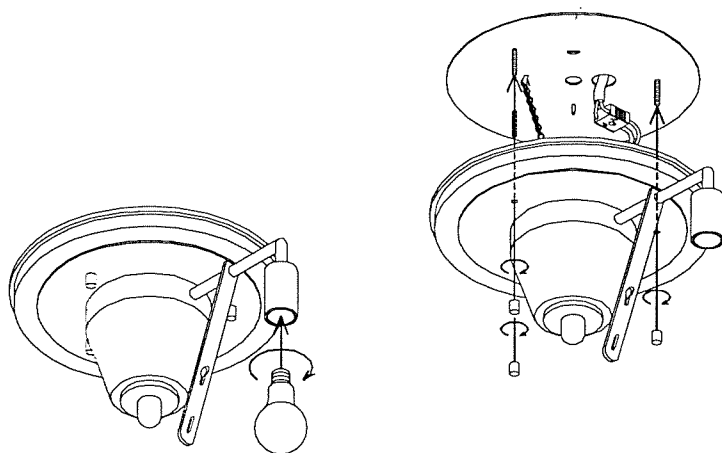
③電源線を電源線差し込み穴に差し込みます。
※電源線をはずす場合は、幅６ｍｍ のマイナスドライバーをはずし穴へ真っ直ぐ差し込むとはずれます。

3. 本体の取り付け

●本体を取付板の植え込みネジに合わせ入れ取付ナットを締め込み固定します。

4. 電球のセット

●電球をソケットにねじ込みます。

⚠ **注 意**

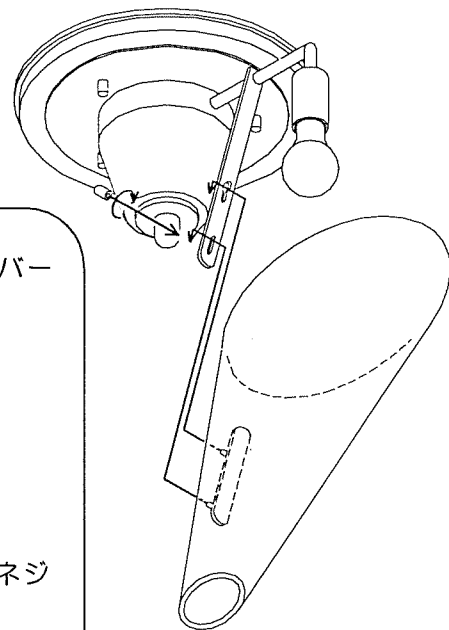
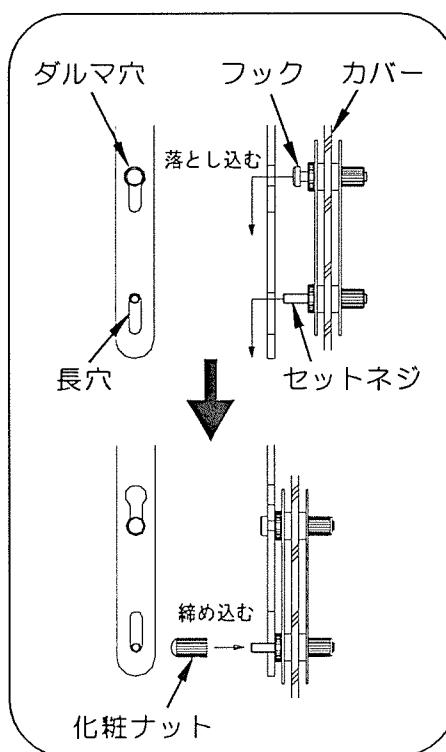
電球は乱暴に取り扱わないでください。
★電球割れなどの事故の原因となります。

5. ガラスカバーのセット

①ソケットやランプに当たらないように注意しながらカバーを持ち上げます。

②カバーについているフックをカバー取付けステーのダルマ穴に、セットネジを下の長穴にいれ、フックがダルマ穴の下の細い穴に止まるまで、落とし込みます。

③化粧ナットを締め込みカバーを固定します。

⚠ **注 意**

化粧ナットは必要以上に締め込まないでください。
★ガラスカバーの破損の原因となります。

スイッチ操作

壁スイッチにて「ＯＮ－ＯＦＦ」操作を行います。

お手入れについて ⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●電球の交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、または
ハンカチやタオル等を使って交換してください。**★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。 **★感電事故の原因となります。**

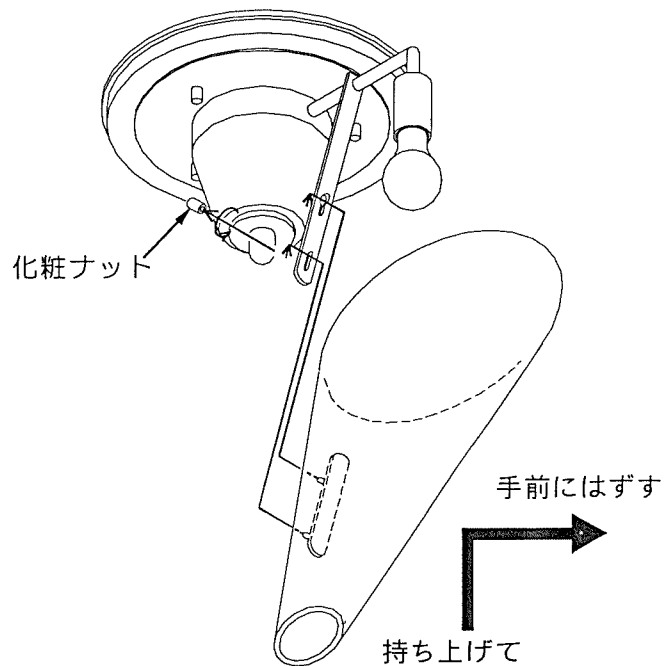
●電球は乱暴に扱わないでください。 **★電球が割れてけがをする原因となります。**
●適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆電球の交換

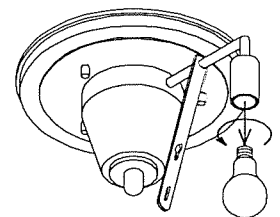
1．スイッチを切ります。

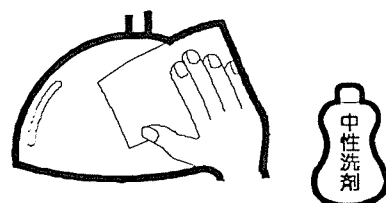
⚠注意 ●電球交換時、ぬれた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

2．カバーをはずします。

①カバーを手で押さえながら、化粧ナット
（1 個）をはずします。
②カバーを上にスライドさせ、手前に引いて
カバー取付ステーから、カバーをはずします。

3．電球をはずします。

4．新しい電球をセットしカバーを取付けます。
●カバーの取り付けは、「5．カバーの取り付け」
の項をご参照ください。

⚠注意
❗電球は乱暴に取り扱わないでください。
★電球割れなどの事故の原因となります。
❗カバーにヒビが入っていたり一部が欠けている場合には、ただちに
新しいカバーと交換してください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。
❗電球をはずした際、カバーががたついていないか確認してください。
がたつきがある場合には、ソケットリングを絞め直してカバーを
固定してください。
★カバーの破損、落下事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

①スイッチを切ります。
②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから
汚れを拭き取ります。
③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の品名**（器具本体のラベルでご確認ください）**故障の状況**、 **ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。